

聖路加国際病院 胸部外科



専門研修プログラム

2006年4月1日版

胸部外科プログラム

・GIO

呼吸器・縦隔疾患一般の基本的病態の知識、診断・検査、さらに外科治療の対象となる呼吸器疾患(縦隔、胸壁疾患を含む)の治療法、および手術と術前・術後の合併治療を実施することができる。

・SBO

1. 患者と良好な人間関係を確立することができる。
2. 患者・家族の人権・プライバシーへの配慮ができる。
3. 医師、看護師、検査技師、薬剤師、医療相談士など医療チームの構成員とチーム医療を実践できる。
4. 肺外科疾患について必要に応じて専門医へのコンサルトを受けることができる。
5. 呼吸器外科領域の救急疾患の適切な応急処置ができる。
6. 診断治療計画を立案することができる。
7. 患者から必要な情報を聞きだすことができる。
8. 患者に不安を与えずに接することができる。
9. 全身の観察(バイタルサインと精神状態の把握、皮膚や表在リンパ節の診察を含む)を行うことができる。
10. 呼吸器疾患における術前・術後の適切な輸液内容・輸液量を決定できる。
11. 輸液、尿量、飲水量を含めた1日の水分バランスを確認できる。
12. 輸血を実施することができる。
13. 収集した情報および胸部画像情報を解析することができる。
14. 患者情報を適切に要約し、回診、検討会などにおいて提示することができる。
15. 術前術後患者の肺理学療法を実施・評価することができる。
16. チーム医療や法規との関連で重要な医療記録を適切に作成することができる。
17. 診療録をPOS(Problem Oriented System)にしたがって作成することができる。
18. 処方、指示を作成することができる。
19. 診断書、死亡診断書、その他の証明書を作成することができる。
20. 紹介状と紹介状への返信を作成することができる。
21. 作成した書類を管理することができる。

・LS1 OJT

<各種カンファランスへの参加>

- 胸部外科、呼吸器内科、放射線科合同カンファランス
- 胸部外科術前カンファランス
- 手術症例術後病理カンファランス

・LS2 勉強会

- 抄読会などを適宜行う。

週間スケジュール

	午前	午後
月曜日	手術	検診 回診(カンファランス病理等)
火曜日	外来	検査(気管支鏡) 回診
水曜日	手術	手術 回診
木曜日	外来	回診 カンファランス 金曜日 手術
金曜日	手術	検査(気管支鏡)

・EV

各科のローテーション終了後2週間以内に相互評価を行う。

- 自己評価:日本外科学会・日本胸部外科学会制定外科専門医制度が定める必要症例経験,手技経験の体得について記載し,到達度を確認する。
- 指導医:半年に1医長による面接を実施し,目標の設定と,上司からの評価伝達,進路相談等を行う。